



座光寺風景

子ども達の活躍、ご存知でしょうか？

8月6日(土) 座光寺公民館にて「いいだ人形劇フェスタ座光寺人形劇まつり」が行われました。毎年、座光寺小学校4年生による人形劇が披露されています。今年も、4年1組、2組の子どもたちが暑い中、一生懸命演じてくれました。

いいだ人形劇フェスタ地区公演

大成功の人形劇発表



人形げきでがんばった事

四年一組 中村 晴乃

私は、人形げきでがんばった事が二つあります。

一つは、人形の動かし方です。私たちがなかよし座は糸あやつり人形を一人一体作りました。糸あやつり人形は、動かすのがとてもむずかしくて、歩く時はどうしても人形の足をひきずってしまいます。なので、夏休みに入ってから、ほぼ毎日学校で練習してきました。

した。

二つ目は、友達との協力です。友達と協力しなければ人形げきも成功しないからです。特に、電氣をつけたり消したりなどのタイミングをみんなに合わせてました。

本番当日は、たくさんの方が見に来てくれました。少しくんちようしたけど、練習通りに上手に歩かせることができたと思います。人形げきフェスタでなかよし座として参加できて、楽しかったです。

人形劇で頑張ったこと

四年二組 篠田 健太

僕たちは人形劇フェスタで、「長くつをはいたねこ」をしました。

みんなで人形を作ったり背景を描いたり、竹田人形館に人形の勉強にいたり、お話を四年二組用に少し面白く変えたりして、準備をしました。

そして劇が始まると、セリフと人形の動きが合わなかったり、セリフが早口になってしまったり、場面の切り替え

が遅くなってしまったり、とても難しかったです。

本番では、僕はナレーションをしました。

ステージに立つと、僕が思っていたよりもたくさんのお客さんがいて、頭の中がまっ白になってしまいそうでした。でも練習してきたことを思い出しながら一生けん命頑張る事ができて、最高の思い出になりました。

(五面にて写真特集しています)

平成28年度

市 政 懇 談 会

六月二十二日(水)午後七時、座光寺公民館にて座光寺地区市政懇談会が開催されました。

約百三十名が参加し、牧野光朗市長と多くの意見交換する市政懇談会となりました。

飯田市長から「①平成二十八年度の取り組み」「②将来に向けた課題と対応」と説明があった後、自治会からの質問を中心に多くの要望、質問などが寄せられました。

【要望】(リニア・スマートIC・アクセス道路等々)各事業ごと事業主体や市役所の担当課が異なっているため情報等の行き違いがある。市として総合的な調整機能を図ってほしい。これほどの大型事業が一举に実施されるため、地域の力だけでは解決できない課題がある。地域づくりに市が積極的に関与して地域振興と一緒に考えてほしい。

【自治会】
市長 一つの地区に大きな事業が集中して一気に実施されるということとは、飯田・下伊那全体でもこれまでにないことであり、全庁一丸となって取り組まなければならぬ。

座光寺地区の皆さんと意思疎通をしつかりと行うよう、庁内の情報共有を図るため専門的な

プロジェクトチームを編成して対応したい。市だけで全ての事業に対応する訳でなく、国や県、JR東海などと調整を図って進めている。地域振興も、そういった機関と一緒に考えていくことで、市として積極的に関与していく。

【質問】 ①組合未加入世帯(特にアパートや若者世帯)が増えている。加入を促進する良い方法はないのか？

②高齢者の組合脱退が増える今、災害時や日頃の見守り活動など、地域から疎遠になりがちな高齢者世帯にどのように対応していくだろうか？

③「組合」などの地域コミュニティが希薄になる中、今の内に何か手を打つべきではないか？

(自治会総務文教部)

【回答】 ①組合未加入に関しては、全庁的な深刻になりつつある問題です。松尾地区や山本地区で、組合未加入者を対象にアンケート調査を行ったところ、『組合を知っている』が八十%、『知らない』が二十% (知らないは若い世代が多い)。

『組合に加入しても良い』が二十〜二十五%、『どちらとも言えない』も入れると約六十%の未加入者に可能性があるかと把握しています。この約六十%の方

達に向けての働きかけや、声かけなどを支援していきたい。また防災面では熊本地震や東日本大震災などで、倒壊家屋からの救出活動をしたのは、約七十%が家族や隣人が助け出しているという話がある。

この震災を教訓にしながら何らかの形で、私どもも知恵を出してお手伝いしながら、組合加入に向けた活動(リーフレットなど)に活かしていきたい。

②高齢者世帯の組合脱退は、「回覧が回っていない」「災害時の救出」「日頃の見回り」などをどうするか。これも重要な問題だと考えている。解決法の一つとして「役員の免除」「会費の軽減」「行事・活動の見直し」場合によっては「組合の再編成」も必要になってくるかと思う。いずれにしても、地域自治区の基本的な単位は「組合」なので、(市としては)地域の論議を優先させていく。

③地域コミュニティの基本となる「組合」の未加入問題には日常を通じて地道な活動が一番効果があると思っている。この事は、いま全国的な課題になっている。自治会組織や生活応援型のNPO、PTAや消防組織などの多様な主体の力を借りながら、地域課題を把握して情報提供し、一緒に検討して歩んでいきたい。

【要望】 ①スマートインターやアクセス道路(座光寺・上郷道路)などの新設にあたって、現状の計画では構造の大部分が盛り土で地域住民の使っている既存の道路とのアクセスができない。これでは、地域振興に繋がるとは実感できない。地域住民も利用できるように、「アクセス道路と既存道路との接続」を関係機関に働きかけて欲しい。

②座光寺の地域振興策として、スマートインター付近に地元の特産物販売や食の提供を行う施設が欲しい。施設の建設から営業まで地元で行う事は困難なので、飯田市として地域振興・産業振興の観点から支援を検討して欲しい。(自治会産業建設部)

【回答】 ①県としては、今年度リニア、アクセス道路(座光寺・上郷道路)の路線測量や詳細設計を、関係者の要望を聞きながら詳細な計画についての説明会を開催したい、と聞いている。

市としては、アクセス道路の詳細設計を進めるにあたり、地元の方のご要望をお聞きして事業主体である県にお願いしていく。

②施設に関しては、今すぐ何が出来るかではなくて、例えば工業高校後地を使って地域の方が何か使える部分がないか考えた。座光寺地域の中でこれから様々な施設が出来てきますので、(特産物の販売施設も含め)どういう所に何があったらいいかを、地域の皆さんと一緒に考えていきたい。



【質問】 四月の舞台校での「桜まつり」では年々、お客様が増え駐車場が足りない。交通整理も生活安全委員のボランティアではとても追いつかない。プロのガードマンを雇う資金などの為に、駐車場を期間中だけ有料化できないか？(麻績振興委員会)

【回答】 市の所有する駐車場でするので有料化には課題が多い。

提案として、桜の保存管理での協力費や募金箱の設置などの方法も検討して頂ければと思う。

【要望】 元善光寺駅を含む無人駅の治安が悪くなっている。実際、殴られた子もいるが仕返しは怖くて警察に言えない。

要員を配置するなどの対策をお願いしたい。(原 Kさん)

【市長】 要員を配置するのか、通学路の見守りの延長としてやるのか、どういった形でやっていくのか、地域の皆さんと考えて、自治会とも検討していきたい。(記事・広報今村)

道路、水路、補修箇所要望 地区廻りを終えて

本年度は継続箇所及び修繕箇所以外の新規要望箇所を中心に見て廻りました。

該当地区の地区長、自治委員の皆様には大変お世話になりました。

五月二十三日午前八時三十分座光寺公民館前に、三役と産業建設部員計九名にて集まり、唐沢地区から始まり午前

南本城遊歩道整備作業

毎年七月に遊歩道整備作業として、地区の方々の参加で

草刈り作業を行って来ました。その中で、最近の激しい雨による遊歩道の損傷と、以前に委員会で作った丸太階段が朽ちて、危険な状態になっており困っていました。そんな時、今回の南本城保存活用プロジェクト事業で、県より「地域発・元気づくり支援金」を頂けることが決まり、今回の整備作業となりました。一年前に倒した間伐材の処理も考えて、丸太の皮剥き作業を行いました。

この丸太を使用して遊歩道が安全に、また、楽しく散策



できる道になって欲しいです。南本城では、山城跡の他にも、希少植物や動物を見ることが出来ます。

(麻績の里振興委員会 二班 井崎和彦)

いい愛のりタクシー

中十一箇所、午後七箇所の十八箇所を見て廻りました。途中、天竜川河川巡視をし評価会議を行って終了しました。その中で、昨年の要望箇所であった唐沢の棚田昭彦様宅前の道路の拡幅工事が完成し、すばらしい道路になりました。まだまだ座光寺は狭い道が多く、これからも改修工事を進められれば良いと思いました。

(産業建設部長 寺澤 務)

いい愛のりタクシー

八月一日より座光寺にて乗合タクシーの運行が始まりました。座光寺上段から下段を経由して、上郷や飯田の丘の上、市立病院への通院や、アップルロード沿いのお店へ買物などに利用できます。運行日は月・水・金曜日の週三回、一日往復三便運行しています。運賃は、座光寺から上郷まで三〇〇円、丘の上まで四〇〇円、市街地まで四五〇円(全て片道運賃)です。バスのように停留所で乗り降りしますが、バスと違い、利用する場合は電話予約が必要です。ご利用になる便の出発一時間前までに、下記予約電話番号へお電話していただき、いつの便で、どの停留所からどの停留所まで乗るか予約をしてください。詳しくは、各御家庭に配布させて頂いている時刻表をご覧ください。時刻表は座光寺自治振興センターにあるほか、リニア推進課(☎二二一四五一一内線三三三三)へご連絡いただければお送りすることもできます。予約専用番号☎〇二六五一二八一二八二八(アップルキャブ)

座光寺・上郷地区停留所マップ

(紙面の都合上一部のみ掲載)



座光寺エリア時刻表

時刻表の時間は目安です

市街地・鼎行き			
停留所エリア 【乗車・降車】	到着予定時間 月・水・金		
座光寺(上段)エリア	7:30	9:50	10:50
座光寺(下段)エリア	7:40	10:00	11:00

停留所エリア 【降車】	到着予定時間 月・水・金		
市街地エリア	8:20	10:40	11:40
鼎エリア	8:30	10:50	11:50

上郷・座光寺行き			
停留所エリア 【乗車】	到着予定時間 月・水・金		
鼎エリア	8:50	11:30	13:15
市街地エリア	9:00	11:40	13:25

停留所エリア 【乗車・降車】	到着予定時間 月・水・金		
座光寺(下段)エリア	9:40	12:20	14:05
座光寺(上段)エリア	9:50	12:30	14:15



大好評でした

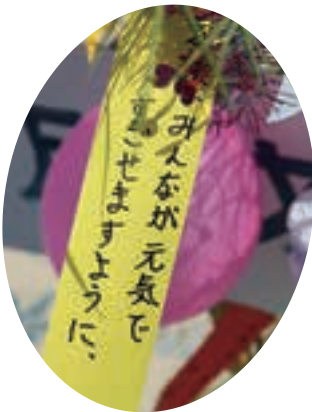
七月二十三日(土)第七回座光寺夏祭り、心配されていたお天気も良く、賑やかに開催されました。

今年は初めて土曜日に開催しましたが、大勢の方が参加されました。夏祭りのクライマックスは、宝投げからの花火でおおいに盛り上がりま

第七回座光寺夏祭り



よ〜く狙って!



ステキ!!



みんなで輪になって...



座光寺音頭



八月六日(土) 座光寺公民館にて座光寺人形劇まつりが開催され、今年も四公演(座光寺小四年一組「なかよし座」、四年二組劇団「Z42」、人形劇団「ピノキオ」、人形劇団「ばんび」)が行われました。会場は大勢の人でクレーラーも効かないほどの熱気でした。公演の間には初の試みの「人形劇クイズ」も盛り上がりしました。



わあ、かわいい！



座光寺小4年1組なかよし座

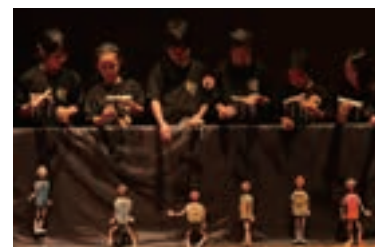
やったぜ!!



人形劇団ピノキオ



4年2組劇団 Z42



人形劇団ばんび



クラスで揃えたTシャツ!!



お話の世界へ...

春季スポーツ大会 6月5日(日) 開催

あいにくの雨でも熱き戦い!

室内へ変更となった競技種目を紹介します。



囲碁ボール

▶ 碁盤に見立てた人工芝の専用マットに四十九の穴があり、白黒各十個のボールをスティックで打ち込んで五目並べを競つ。勝敗の力ぎは作戦参謀!



クロリティー

▶ ピンを打った盤に一定の距離から各十投の輪投げゲーム。但しゴム製の輪なので弾んでしまい意外と難易度大!

優勝旗を頂いて

高岡地区長 今村 重信

前夜から雨が降り出し、スポーツ大会が心配されましたが、結局雨は止まず室内競技に変更され、初めての囲碁ボール、クロリティーを行いました。私は囲碁ボールに参加しましたが、やるほどに、この競技のおもしろさに引きずりこまれ、選手も見ている人も夢中になり大変盛り上がりしました。高岡は決勝戦まで進み、大接戦の末に、逆転優勝することができました。その上、総合優勝まで頂き、慰労会も大変盛り上がりました。毎年、年寄りが足を引っぱっていました。運動会でも、船頭多くして船山に登ることがないように、年寄りはおさえて若者の芽をつまないように盛り上げないとな。

春季スポーツ大会結果

【クロリティー】

優勝 中・中・欠
準優勝 河原

三位 高岡/原

優勝 恒川清水

準優勝 宮の前

三位 北市場/原

【囲碁ボール】

優勝 高岡

準優勝 中・中・欠

三位 下羽場/北市場

【総合結果】

優勝 高岡

準優勝 中・中・欠

三位 河原



総合優勝の高岡地区

今の自分を知る!

— 体力測定会 —

昨年度より座光寺に於いても開催されている、地域体力測定会が六月十九日に小学校体育館にて行われました。当日は小学生から七十九歳の方まで約五十名が握力・上体起こし・反復横とび・長座



ホタルを見る会

六月十八日ホタルを見る会が開催されました。

水辺の広場委員会と公民館育成部の共催で毎年行われるこの会は、今年も三十名を超える参加者で賑わいました。

参加者は、まず中河原会所にて、ホタルの種類や生態についての学習や、水辺の委員会の取り組みについて説明を受け、続いて白山下に移動して、実際にホタルの観察をします。

白山下は、ゲンジボタルとヘイケボタルの両方を観察することが出来る貴重な場所。参加した子供たちは、早速先ほどの学習を活かして、ゲンジとヘイケ、雄と雌を見分けては熱心に観察していました。水辺の委員会の今村さんによれば、ホタルの住める環境を維持するため、一年を通じて、環境整備を行っているとのこと、養殖ホタルを放す観光名所もある中、地道に自然のホタルを守っている、地域の方の熱意を知る事ができました。(広報篠田)



ゲンジとヘイケどっちかな?

水辺の広場で遊ぼう



賑わったマスのつかみ取り

楽しかった水辺の広場

後藤 諒佑

魚をとろうと川に入ったら、滑って転んでしまいました。「今日はツイてないな」と思いました。そのあとに、アミを仕かけ、足で水草の所をふみました。アミをのぞいたら、友達の一護君が、「何か入ったよ」と言うので見てみたら、きれいな魚が入っていました。「何だろう、きれいな魚だな」大人の方に聞いてみたら、オイカワだと教えてくれました。こんなにきれいなオイカワがとれてともうれしかったし、オイカワがとれたのは自分だけだったのですごくおどろきました。

とても楽しかったので来年も行きたいです。

子どもたちは川が大好き

座光寺小学校長 山崎 嘉英



川の中にいる水生生物を捕まえるときの真剣な目、大物を捕獲したときの自慢げな顔、中村先生の水生生物についての説明を聞くときの興味津々の目、池の中の魚をつかみ取るうと、魚を一生懸命追いかける姿、自分の手でさばいた魚の塩焼きを美味しそうに食べている顔、川遊びで歓声を上げ思い切り楽しんでる姿等、これらの様子を見て、子どもたちは本当に川が大好き

なんだと思いました。私たちの子どもの頃とは違って、なかなか川遊びができない現状で、大好きな川遊びを思い切りできた子どもたち、とっても幸せだなと思いました。きつと、それぞれがたくさんのことを体験したのではないかと思います。そしてその体験は、これから生活する中で、いろいろな場面で生かされると思います。

素晴らしい体験のできる「水辺の広場で遊ぼう」を企画運営していただいた、水辺の広場委員会や育成部の皆様に心より感謝いたします。

防犯灯の

メンテナンス時期が

生活安全委員長 宮澤 俊明

座光寺地域には、当委員会が管理する防犯灯が、現在三二一基あります。その中には設置後数十年を経ている物もあり、それらはそろそろメンテナンスの時期に差し掛かってきているかと思っています。

そんな事を教えてくれたのが、小学校から金井原や稲荷坂線へ降りるあの山の中を通っている通学路の防犯灯でした。湿気の多い劣悪な環境の中、そこには防犯灯に関係したボ

ルが三十二本。劣化の状況は進んでおります。十二本は既に新ポールに取り換え済みですが、残り二十本は再塗装はしているもの手つかず。徐々に取り替える予定です。今年

度は二カ所のポール取り換えと八カ所の根元のコンクリート補強を進めます。

座光寺地区に点在するその他の防犯灯も、必要なメンテナンスを順次して参ります。



座光寺卓球クラブ



座光寺卓球クラブは現在会員十六名で生涯スポーツとして、ラージボール卓球をする事により会員相互の親睦を深めながら健康増進を図っています。毎週月曜日の午後一時半から一時半、前半はストレッチ体操、ラリー練習、後半はダブルスの試合形式を楽しんでいます。最高年齢八十三歳の会員もいて、元気に活動されております。

なお、当会では新規会員の募集を行っております。

ラージボール卓球は通常の

卓球よりやや大きめのボールを使用します。また、コーチの先生もおり、初心者の方でもやさしく指導していただけます。

新規会員の入会大歓迎です。入会希望者は、座光寺卓球クラブ代表 窪田まで

年会費 一、〇〇〇円

スポーツ傷害保険

一、二〇〇円

連絡先

〇八〇一五一四〇一八九三三



座光寺の自然 シリーズ⑤ 本来はどんな森だった？

雨と気温によって 決まる自然の姿

その場所に応じた植物が生えるか（植物群系という）は気温と雨量によって決まります。雨が多くて気温が高ければ熱帯雨林（ジャングル）、気温が低ければ照葉樹林や落葉樹林。雨が降らなければ砂漠。その雨も一年間を通じて降る必要があります。日本のほとんどの場所は一年を通じて適度な雨が降り、気温もほどほど。海外旅行で飛行機から見るアジア大陸の多くが茶褐色に覆われているところが多いのに、日本にくると緑が多いのはそのためです。

本来の森は？

座光寺は田んぼや果樹園などの農耕地、住宅地、二次林（人が手を加えた林）などに覆われています。これらはいずれも人によってつくられたもの。もしこれらのとこ

ろに人手が加えられなかったらどんな森だったのでしょうか？ 自然のままの本来の森を潜在自然植生といいます。これを調べるにはいくつかの手法を組み合わせて推定します。現在の森の状態、地域の社寺林などに残る自然林の片りん、暖かさの指数、森林の特徴を示す「標徴種」の発見などです。



現在の段丘崖はコナラなどの落葉樹にモミが混じった森になっている（土曾川支流小洞の森）。

暖かさの指数から推定

暖かさの指数は亜熱帯雨林、照葉樹林、夏緑樹林、針葉樹林などになる気温の目安として広く使われている指数です。計算は簡単に月平均気温5℃以上が植物の生育に関係があるとみて、一年間積算したものです。八十五以上ならば照葉樹林、八十五以下ならば夏緑樹林になることが知られています。ただこれは日本全体をみるときの目安で、本州中部の内陸気候（冬季の低温と乾燥など）を示す場所では原則通りになりません。

で、座光寺はどんな森だった？

座光寺には気温を測る設備がありませんから、飯田測候所の記録を調べました。測候所の標高は五四〇m、これは座光寺小学校よりも十mほど低いところでした。

今年の記録をもとに計算してびっくり、暖かさの指数が一〇八もあったのです。これは照葉樹林の真つただ中。カシ、ツバキ、タブノ

キの森になります。

一般的にこの地域は標高六〇〇m（中央道付近）以下が照葉樹林と考えられています。これは冬の最低気温がかなり低くなることを考慮してのことです。この地方で自然に近い森は天竜峡の崖地にみられます。そこはアカカシの林。座光寺の六〇〇m以下は照葉樹のカシ林だったと思われます。六〇〇m以上はクリ・ミズナラ・カエデなどの落葉広葉樹林だったのでしょうか。

今年の指数が多かったことは昨今の温暖化の影響と思われる。これだと標高九〇〇m付近までカシ林になります。これについては稿を改めて考えたいと思います。（伊那谷自然友の会 小林正明）



天竜峡のカシ林。ほぼ自然林で、このような常緑の樹が座光寺にあったと思われる。

編集後記

今年も甲子園では、熱戦が繰り広げられました。

私は、この甲子園をめざす地方予選の試合を観戦するのが大好きです。

駐車場につき、球場に入るまでの補助員達の気持ちのいい挨拶、シートノックでの選手達のキビキビとした動き、そして応援団によるエールの交換、試合の前から涙腺が緩んでしまう。

そして試合開始。選手達の精一杯のプレー、ひたむきなプレー、あきらめない全力のプレー。そう、この「姿」と「気持ち」を見るために、毎年球場に足を運んでしまうのだと思う。「やっぱ野球っていいなあ!!」

座光寺少年野球クラブが存続の危機です。一学年だけではチームが作れない状況です。もっと地域で組織的にクラブを支えるような仕組みにならないかと思ひながら、座光寺からもみんなから応援される高校球児が、どんどん出て来てくれる事を願っています。

（広報〇）